

■ トップメッセージ



中期事業計画の成長シナリオ達成に向け注力しながら、
KAYAKU spiritの実現を目指した企業活動を行うことが、
日本化薬グループのCSR経営です。

日本化薬グループは、2016年に創立100周年を迎えます。現在、この創立100周年を目指した3カ年中期事業計画**Challenge 100A!**（2013～2015年度）が進行しております。本事業計画の成長シナリオとして、①開発中の新製品を早期に上市・拡大すること、②既存事業の用途を拡大し、新規顧客を獲得すること、③ビジネスをグローバルに拡大すること、の3点を定め、全グループ一体となってこれらシナリオの達成に向け注力しておりますが、私たちの事業の根幹となるのは、CSR経営であると認識しております。

当社グループは、KAYAKU spirit「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」を私たちのあるべき姿＝企業ビジョンと位置づけ、これをグループ全員で共有し、一致団結して目標に向かうことを目指しております。この企業ビジョンは50年以上前に制定された社是を元に、私たち個人・組織の中に息づく考え方であり、諸先輩から受け継いだ貴重な資産です。KAYAKU spiritの実現を目指した企業活動を行うことで、すべてのステークホルダーの皆さまの信頼に応えるCSR経営を実現してまいります。特に近年、化学企業における事故が増えておりますが、事業全般にわたり、安全操業・コンプライアンスの遵守・環境への配慮を徹底的に重視し、高い倫理観を持って経営を行ってまいります。

当社グループは現在9カ国において多様な事業を営んでおり、私たちの社会的責任も全世界に拡大しているものと認識しております。課題は山積しておりますが、グループ一体となってCSRを果たすための取り組みを一層進めてまいります。今回の「CSRレポート2014」においては、グローバルな排水への取り組み、グループ会社のCSRコミットメント、環境面における全グループ会社一体となった取り組み方針、などを掲載いたしました。ダイジェスト版としての本レポートと詳細版として別途公開いたしますウェブサイトを合わせてご覧いただき、当社グループのCSR活動へのご理解とステークホルダーの皆さまの一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 萬代 晃